

# 修練

2013年度  
スローガン

社団法人にいがた北青年会議所



# 実践躬行

～北区の明日（未来）に今できる事～  
歴史と伝統・誇りを胸に

2013年度

5月号

## 4月例会

この内容は過去にもあった事業でしたが、当LOMも若手が増えている中で、有意義な事業だったと考えます。

また、講師の米倉君は、公益社団法人武蔵野青年会議所のメンバーで、32歳、日本にも数多くの出向をされている方で、にいがた北の若手のメンバーには良い刺激になりました。

### 「ロバート議事法」を学ぼう



2013年度一般社団法人にいがた北青年会議所  
4月例会  
日本JCI公認プログラム  
『ロバート議事法』を学ぼう



4月例会 講師 米倉 雄生 君

先月まで入院されていた、理事長が復帰されました。現在の体調は大変良く、これからの様々な活動に、更なる飛躍をされる事と考えます。4月例会の挨拶では、メンバー個々の体調管理に心がける事を進言されました。理事長のリーダーシップが戻って来た事に歓喜し、さらに実践躬行の志に磨きをかけさせていただきます。

### 理事長 復帰おめでとうございます



新入会員の植木君、大役の理事長挨拶を任せられました。しっかりとその大役を成し遂げました。

後ろの新入会員の皆さん、次はあなたの番かもしれません。

今回の事業は、観客参加型になっており、シナリオが用意され一人が一役ずつ演じました。狙ったかの用に、新入会員に大役が回り、みな緊張しながらなんとか演じきり、事業終了時には胸を撫で下ろし、ほっと一息つく姿にJCI流の洗礼を受けました。

### 事業内容

4月例会の1面では、卒業生の野村剛君がJCI CREEDを唱和し、その存在感を遺憾無くアピールしていただきました。

その裏側では、受付も担い、影の功労者でした。



4月例会 JCI CREED 卒業生 野村剛 君

今年もやってまいりました、ヨシ焼きの時期。今年は天候も良く、綺麗になりました。参加された皆さんお疲れ様でした。



3月24日  
福島潟名物  
ヨシ焼き



肌寒い中でしたがクリーン作戦にボランティアの皆さんと一緒に参加してまいりました。300名を越す人数の参加で一気に綺麗になりました。皆様お疲れ様でした。



4月13日  
福島潟  
クリーン作戦



4月13日  
OB会観桜会

当日は雨風の為、新鼻甲公民館で行われました。それでも20名以上の参加があり、大いに盛り上がりました。また、午前中から設営に参加された方はお疲れ様でした。



# ブロックサッカー大会IN燕三条



公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会 ブロックサッカー大会が燕三条の地にて4月14日に開かれました。初戦は十日町とあたり、3対1で敗れてしまいました。それでも、当日は快晴の中、日頃の運動不足の解消と他LOMとの交流を深めることが出来ました。参加された方はお疲れ様でした。



## SCLOM5会議 inにいがた北

新潟市に拠点を置く青年会議所（新潟、新津、白根、にいがた北）の交流を目的としたSCLOM5会議が、4月17日に当地にて行われました。懇親会を含めて大いに盛り上がり交流を深めることができました。



## 4月臨時総会

一般社団法人への法人格移行に伴い必要となる総会を4月22日に行いました。社団法人としての決算および一般社団法人としての事業計画、予算が承認されました。これをまた一つの区切りとして、今後も青年会議所活動を行う意識が全員に共有されました。



## 理事長対談2013

第3回理事長対談は、4月例会の講師である米倉雄生ヘッドトレーナー（国際青年会議所アジア太平洋開発協議会開発担当役員、公益社団法人日本青年会議所国際グループアジアアライアンス確立委員会兼務委員）との対談を講演前におこないました。



公益社団法人武蔵野青年会議所  
米倉雄生 ヘッドトレーナー



2013年度  
一般社団法人にいがた北青年会議所  
小林直人 理事長



**理事長** ようこそ、お越し頂きました。それにしても、米倉さん、同じメンバーですので、米倉君でいいですかね（笑）、2009年入会でいきなりブロック出向、それからは毎年日本出向とトレーナーの資格が全部で7つということで、端から見ればすごい経歴で、志の高さに感銘を受けました。

**米倉氏** 先輩から言われて何も分からずに、入会申込書と一緒にブロックの登録用紙を書きました。その後も誘いの電話が来た際には「はい、喜んで」といっていたら、いつの間にか、こうなっていました（笑）。

**理事長** 間違いのない答えですね。

**米倉氏** その後が大変でしたが（笑）

**理事長** 今年に至っては、JCI（国際青年会議所）と日本にも出向していますね。

**米倉氏** JCIに出向すると、自動的に日本にも兼務委員として入ることになるのです。

**理事長** この志（こころざし）の高さはどこから来るのですか。

**米倉氏** 一度行くとはまってしまおうというか、全国的にいろんなメンバーに会えること、そこでいい刺激を受けられるというのが大きいですね。

**理事長** 具体的にはどのような刺激がありますか。

**米倉氏** LOM関連でいえば、ほかのLOMさんはいろんな事業をしています。その話を聞いて、今度はこれをやってみようとか。うちはこんな講師を呼んだ、こんな設営をしたということは、いい学びがあります。

**理事長** 各LOMには歴史があり文化があり、やり方も違います。それぞれ目の付け所が違うと思いますが。

**米倉氏** 私の所属している武蔵野JCIでは例会が年に20回ほどあります。月に2回は必ず委員会があります。事業としては、まちを盛り上げるために、祭りを主催したりとか、青少年だと一泊事業を毎年しています。メンバー数は

だいたい80名スタートで年末には100名

を超えるところまでいきます。

**理事長** 会員拡大はLOMでは課題にはなっていますか。去年20人卒業したので、今年は大変ですね。10年度の時には35名が入会して拡大褒賞で金のゴングを頂いたのですが、その時はまったく知らないレストランで隣になった人を例会に誘ってみるとかしていました（笑）

**米倉氏** JCIもありますが、それ以前からもいろんなことをやっていました。元々いろんなことを遣りたいということは思っていました。

**理事長** 向上心というか、何でも吸収する姿勢は素晴らしいと感じます。今日は講師としてロバート議事法以外にも、是非お願いしたいのが特に懇親会の席で若い人達に志の部分、俺を見習え！何のためにJCIに入ったのだと聞いてほしいですね（笑）。

**米倉氏** なかなか言いづらいですね（笑）

**理事長** 若いメンバーにいい刺激を与える意味でも、日本でありブロックであり、せめてLOMでも上を目指して頑張ってもらいたいと声を掛けてやってください。今日は最後までよろしくお願ひします。

**米倉氏** よろしくお願ひします。

